

# WebKIT 中期ビジョン 「KIT2025」の概要

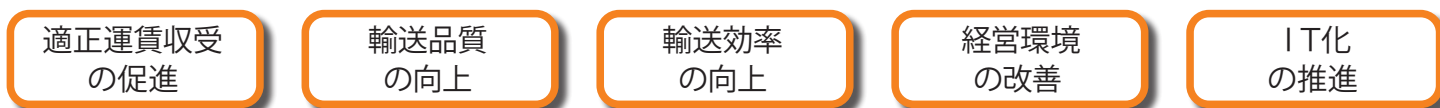
日貨協連では、令和2年度（2020年度）から令和6年度（2024年度末）の5ヶ年を期間とする中期ビジョン「KIT2025」を策定します。この取組計画によって、業界標準の求荷求車プラットフォームとしての地位を確立するために、経営資源の相互補完と緊密な連携により質の高い輸送力の確保を実現し、トラック運送事業の生産性向上と安定的かつ持続的な発展に寄与することを目指すとともに、トラック運送事業協同組合の活性化と持続的な発展に向けて価値ある事業の確立を目指します。

## 強みと目指すべき方向

WebKITの強みは、協同組合を核としてこれまでに築き上げてきた高い品質と強固な信頼です。この強みをより活かした形で、長期的にありたい姿（＝基本理念）の実現へ向けて、5つの柱立てを実行します。

## 中期ビジョン5つの柱立て

中小トラック運送事業者の経営環境の潮流変化を見据えながら、適切かつ柔軟に対応する取組みを実行します。

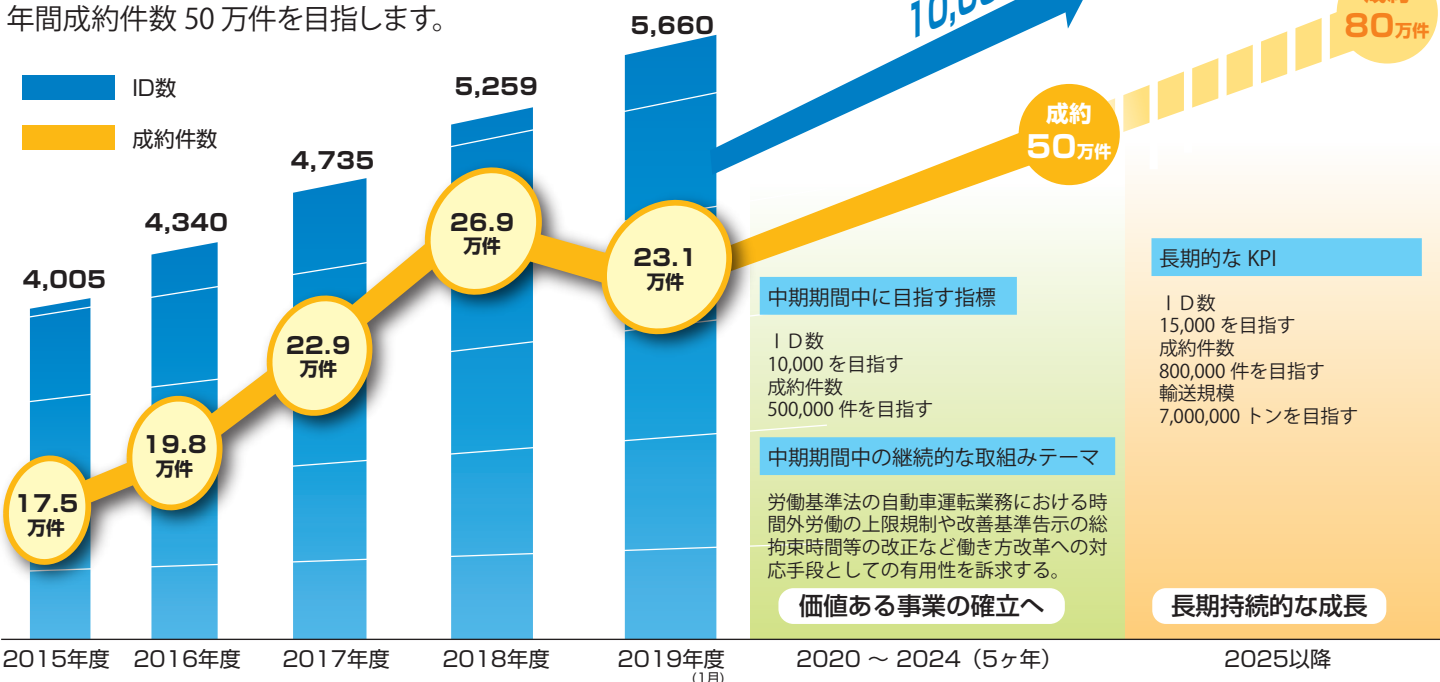


## 中期ビジョンにおける取組スタンス

- ① KIT事業の運営基盤強化のため、総ID数1万の達成に向けて会員増大に繋げる加入説明会を積極的に開催するとともに、加入者の受け皿となる組合の整備を含めてWebKITのさらなる普及を促進します。
- ② 良質な情報登録と高い輸送品質の浸透を目指し、システムの適正活発かつ適正な利用を促進します。
- ③ 中小トラック運送事業を取り巻く諸課題への柔軟な対応を図り、事業の生産性向上と持続的な発展に貢献するため、組織拡大と輸送品質向上の両立を実現する取組みを実施します。

## 実績推移（ID数と成約件数）と中期ビジョンの位置付け

2025年3月末日までに、WebKITの総ID数1万、年間成約件数50万件を目指します。



# 5つの柱立ての概要

## 1 適正運賃の收受

### 取組みの概要

国の「標準的な運賃」の告示制度の普及と浸透を目指し、WebKITにおいても制度の趣旨を反映する運賃登録を強く推進します。また、他の類似ネットワークを介した情報の転用及び運賃のさや抜き行為等不適正な利用の禁止の徹底に努め、適正運賃收受及び輸送効率の向上に関する意識の高揚を図り、WebKITの適正な利用を促進します。

### 取組み実施内容の例

- 国の「標準的な運賃」の活用促進
- 適正取引の推進と適正運賃・料金の收受
- 多層構造の改善 など

## 2 輸送品質の向上

### 取組みの概要

各種の事故防止意識の高揚を図り、常に安全・安心で質の高い輸送サービスの提供を目指します。さらに、各種認証・資格の取得及びドライバー教育や人材の育成対策に積極的に取組むことで、ネットワーク全体のマナーやモラルの向上を図ります。

### 取組み実施内容の例

- 安全対策の徹底
- ドライバー教育の促進
- 取引マナー・モラルの向上
- コンプライアンスの徹底 など

## 3 輸送効率の向上

### 取組みの概要

システムの積極的な利用促進とともに、中継輸送をはじめ、積合輸送・共同輸配送を促進し、輸送効率の向上に取組みます。従来の輸送条件や取引慣行の見直しなど物流効率化の進展を踏まえた効果的な取組みを推進します。

### 取組み実施内容の例

- 運行効率の向上（積載率、実車率、稼働率）など

## 4 経営環境の改善

### 取組みの概要

深刻化する人手不足のなかで、働き方改革に対応するために、ネットワークを介して中小トラック運送事業者間の連携を強め、経営環境の改善を図る取組みを推進します。

### 取組み実施内容の例

- 働き方改革への対応の推進
- 中継輸送の普及・実用化への取組み など

## 5 IT化の推進

### 取組みの概要

システムの管理運用体制およびサポート体制の強化に努め、使いやすさを第一義とする継続的改善を実施します。また、配車業務に関連する最新のIT環境への対応と機器の導入促進に取組みます。

### 取組み実施内容の例

- システムの継続的改善
- サポート体制の強化 など